

CFSコーポレーション

参加型イベント「ハックドラッグ 健康と美の祭典2012inかながわ」開催

CFSコーポレーション(以下、CFS)は、9月15日、16日、パシフィコ横浜で行わ

れた「健康」と「美容」をテーマにした参加型イベント「ハックドラッグ健康と美の祭典2012inかながわ」(主催・テレビ神奈川)に特別協賛した。同社が展開する横浜生まれのハックドラッグは、ドラッグストアとして地域の人々の健康に貢献することを最大の使命としている。今回の特別協賛は、その一環によるもので、神奈川県をはじめ、関連する企業・団体の後援を受けて、得意先とともに総力を結集し、

顧客や地域の人々との「絆づくり」を通して、セルフメディケーションの推進を提案。近隣の生活者等約2万人が来場した(入場無料)。会場では、同社取引先約120社(全230小間)による「出展ブース」や、地元神奈川県のかながわ健康財団や広島大学薬学部臨床薬物治療学と協働による健康測定、健康栄養相談を行う「HACブース」で構成。さらに、多くの著名人によるトークショーや子供も楽しめる「イベント

ステージ」も行われた。「出展ブース」は、ビューティケア、ヘルスケア、ホームケア、フードの4ゾーンに分かれ、ビューティケアゾーンには、P&G、資生堂、マンダム、コーセー/コーセーコスメポート、バスクリン、シック・ジャパン、ヤマサキ、ホーユー、ダリヤ等のメーカー、卸のPalta、井田両国堂(富士フイルム、井田ラボラトリーズ等)ときわ商會が出席。ヘルスケアゾーンには、花王、ライオン、クラシエホールディングス、ユニ・チャーム、小林製薬、近江兄弟社、卸の大木、ビップ(白十字、キユーピー等)などが出展。

は、前述の健康測定や健康栄養相談に加えて、CFSコーポレーションの紹介や、子供向けに調剤体験コーナー、店長撮影コーナーも設けられ、調剤体験に参加した子供たちは、子供サイズのハックドラッグのユニフォームを着て、錠剤薬に見立てたラムネを慣れない手つきで分包機に投入する体験を行い、スタッフに見守られながら真剣な面もちで調剤スタッフに成りきっていた。初日には、オープニングセレモニーが行われ、テレビ神奈川山崎行雄社長のあいさつの後、CFS石田岳彦社長があいさつに立ち、「当社では、『地域の皆様の健康で豊かな暮らしに貢献する』ことを最大の使命としているが、セルフメディケー

シヨンの推進に貢献していくとの考えから、一昨年から、このイベントの開催を計画していた。本来であれば、昨年開催する予定だったが、震災の影響で延期となり、今回ようやく開催することができた。これもひとえに、取引先企業等のご支援によるものであり、心から感謝申し上げる。神奈川県人口は約900万人で、スポーツ人口は全国第1位となっている。これは健康意識の高い表れでもある。このような県民

の人たちに対して、当社では、健康や美容にまつわる様々な情報を発信するとともに、さらなるブランド力を深めたいと考えており、このイベントにおいても得意先企業と心を一つにしてお客様とのさらなる強い絆を深めていきたい」と述べた。

「ハックドラッグ」を展開するCFSコーポレーション(以下、CFS)は、9月15日、16日、神奈川県内で開催された参加型イベント「ハックドラッグ健康と美の祭典2012inかながわ」(以下、健康と美の祭典)に特別協賛し、同社の地元である神奈川県に貢献することを最大の使命としている。今回の特別協賛は、その一環によるもので、神奈川県をはじめ、関連する企業・団体の後援を受けて、得意先とともに総力を結集し、

CFSコーポレーション 石田岳彦社長に聞く

「ハックドラッグ健康と美の祭典2012inかながわ」開催の狙いを聞く

「科学的エビデンスに基づいて、地域の お客様の健康の維持・管理を担っていく」

「ハックドラッグ」を展開するCFSコーポレーション(以下、CFS)は、9月15日、16日、神奈川県内で開催された参加型イベント「ハックドラッグ健康と美の祭典2012inかながわ」(以下、健康と美の祭典)に特別協賛し、同社の地元である神奈川県に貢献することを最大の使命としている。今回の特別協賛は、その一環によるもので、神奈川県をはじめ、関連する企業・団体の後援を受けて、得意先とともに総力を結集し、

「当社では、『地域の暮らしに貢献する』を最

皆様の健康で豊かな暮らしに貢献する」を最大の使命として掲げ、創業の地である地元

神奈川県内に「ハックドラッグ」を150店舗を出店して、地域に密着した運営を行って

いるが、今回の特別協賛は、当社の使命を具現化する上で、1つの集大成であると捉えている。

イベント主催者であるテレビ神奈川とは、過去に何度か共に社会

貢献活動を行ってきたことから、今回、テレビ神奈川が主催する「健康と美の祭典」に特別協賛として参加し、セルフメディケーションの推進を提案した。

特別協賛した背景には、①スポーツ人口全国1位で健康意識の高い神奈川県民に密着したイベントであること

②当社創業の地でもある神奈川県(神奈川県)で開催するということ

③健康測定を重視した訴求を行うこと



特に、「健康測定を重視した訴求」については、「HACコーナー」の中で、かながわ健康財団、広島大学薬学部臨床薬物治療学による健康測定や当社による健康栄養相談や骨強度測定、体組成測定を行った。また、今回出展して頂いた企業に対して、商品のサン

また、当社では7月18日に横浜市青葉区内にある「ハックドラッグ美しが丘店」を、新

型ドラッグストア「ハックベリー美しが丘店」

と捉えており、「ハックベリー」の「はかる場」を地域コミュニティの場として位置付けている。この「はかる場」を通して、お客様には週に1度は来店してもらい、自分の健康状態を常に把握していただく。このように、科学的エビデンスの基

で、お客様の健康維持・管理を行うことが健康マーケティングのリーダーとしてイニシアティブを取ることにも繋がります。これがドラッグストアの将来の在り方ではないかと考えている。

ちなみに、「ハックベリー」では、お客様に頻繁に来店してもらうために、品揃えにも工夫を凝らした。旧店ではホームセンターの品揃えも充実させていたが、「ハックベリー」では、ヘルスケアとビューティケアの商材に加えて、食品の品揃え

も充実させており、来店頻度を高めている。この他、来年も「健康と美の祭典」に協賛するか否かは未定だが、今回の来場者の反響などをみながら決めていきたい」